

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	分田公民館等 改修事業	うきは市	3,688,000	3,688,000	3,688,300

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	分田公民館等改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		うきは市		
交付金事業実施場所		うきは市浮羽町新川 外3件		
交付金事業の概要		<p>分田公民館外部木部の塗装や掲示板の改修、山春コミュニティセンターの門柱撤去、保木公民館の空調設置を行うことにより、公民館の利便性を向上させて活用しやすくすることで、利用者の増加を目指し、コミュニティの活性化を図る。</p> <p>また、自治協議会活動や地区公民館活動での会議開催時等に使用する会議用の机、椅子等やイベント開催時に使用する物品を整備することで、今まで以上の幅広い公民館活動を推進する。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次うきは市総合計画において、行政区を基盤とした自治協議会が、各コミュニティセンターを拠点にして住民自治によるまちづくりを推進するため、総合的な支援を行っていくこととしている。</p> <p>定期的に会議や研修会等が開催され、地域住民の活動拠点となっているコミュニティセンターや公民館の整備を進めることで、施設等を活用しやすくし、地域住民の利便性の向上を図る。</p> <p>目標：コミュニティセンターの年間利用者数 52,000人(令和2年度)</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		第2次うきは市総合計画の目標年度により設定		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	3年度		
	コミュニティセンターの年間利用者数	コミュニティセンターの利用者延べ人数	成果実績	人	未定			
			目標値	人	52,000			
			達成度	%	未定			
	評価年度の設定理由							
	市の総合計画の最終年度に併せて設定							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	コミュニティセンターの年間利用者数							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	2年度	年度	年度	
	新川地区及び山春地区の外装・掲示板の改修、公民館の空調設置等や設備の充実を行うことにより、地域住民がよりよく施設を活用できるようにし、その利便性の向上を図る。		活動実績	人	45,886			
			活動見込	人	52,000			
			達成度	%	88.2%			
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考				
総事業費	3,688,300							
交付金充当額	3,688,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3,688,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
分田公民館等改修事業		指名競争入札		高倉建設		2,304,500		
袋野公民館会議用机等購入		指名競争入札		(株)かがし屋		1,383,800		
交付金事業の担当課室	市民協働推進課 コミュニティ支援係							
交付金事業の評価課室	市民協働推進課 コミュニティ支援係							

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	新川コミュニティセンター 外備品購入	うきは市	712,000	712,000	718,740

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	新川コミュニティセンター外備品購入		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		うきは市		
交付金事業実施場所		うきは市浮羽町新川 外10件		
交付金事業の概要		新川コミュニティセンターを始めとする市内全11箇所のコミュニティセンターに加湿空気清浄機を整備する。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次うきは市総合計画において、行政区を基盤とした自治協議会が、各コミュニティセンターを拠点にして住民自治によるまちづくりを推進するため、総合的な支援を行っていくこととしている。</p> <p>定期的に会議や研修会等が開催され、地域住民の活動拠点となっているコミュニティセンターや公民館の整備を進めることで、施設等を活用しやすくし、地域住民の利便性の向上を図る。</p> <p>目標：コミュニティセンターの年間利用者数 52,000人(令和2年度)</p>		
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		第2次うきは市総合計画の目標年度により設定		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	3年度	
	コミュニティセンターの年間利用者数	コミュニティセンターの利用者延べ人数	成果実績	人	未定		
			目標値	人	52,000		
			達成度	%	未定		
	評価年度の設定理由						
	市の総合計画の最終年度に併せて設定						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	コミュニティセンターの年間利用者数						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	2年度	年度	年度
	新川地区及び山春地区の外装・掲示板の改修、公民館の空調設置等や設備の充実を行うことにより、地域住民がよりよく施設を活用できるようにし、その利便性の向上を図る		活動実績	人	45,886		
			活動見込	人	52,000		
			達成度	%	88.2%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	718,740						
交付金充当額	712,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	712,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
新川コミュニティセンター外備品購入		随意契約（少額）	はりまや		718,740		
交付金事業の担当課室	市民協働推進課 コミュニティ支援係						
交付金事業の評価課室	市民協働推進課 コミュニティ支援係						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	公共施設案内サイン 設置工事	那珂川市	4,400,000	4,400,000	4,565,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	公共施設案内サイン設置工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		那珂川市		
交付金事業実施場所		那珂川市片縄 外11件		
交付金事業の概要		<p>那珂川市は、平成17年2月に策定したサイン整備計画に基づき、公共施設等利用者に向けて、誰もがわかりやすい案内表示を行うこととしている。サインを設置することで、本市の魅力を市内外に発信し、利便性の向上や観光推進に寄与することを目標とする。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>住民意識アンケート（総合計画の基本施策毎） 施策大綱5「生活基盤の豊かさを実感できるまちづくり」 基本施策2「快適に暮らすための生活環境を整備する」 施策の概要3「快適な住環境の創出」基本目標③「案内サイン等の整備」 令和元年度（現在）：住民満足度 2.99点 令和2年度（目標）：住民満足度 3.06点以上（令和元年度の全項目平均点を参考）</p>		
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由		第5次那珂川町総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	2年度	
	住民満足度の継続的な向上	住民意識アンケートの満足度	成果実績	点	3.03		
			目標値	点	3.06		
			達成度	%	99.0%		
	評価年度の設定理由						
	第5次那珂川町総合計画の終期に合わせて設定しているため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、令和2年度までに58本のサイン整備を行うことができた。新たな観光施設等のサイン整備と、老朽化している既存サインの補修が次年度以降の課題である。今後も、住民満足度の継続的な向上に寄与するサインを設置する。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	30年度	1年度	2年度
	サイン整備計画に基づく整備必要箇所と実施実績（累計実績÷整備計画に基づく設置必要予定数114本）		単年度実績	本	2	4	12
			累計実績	本	42	46	58
			達成度	%	36.8%	40.4%	50.9%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	5,231,893	5,775,000	4,565,000	27,724,792			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
公共施設案内サイン設置工事		指名競争入札		光栄産業株式会社那珂川営業所		4,565,000	
交付金事業の担当課室		総務部行政経営課					
交付金事業の評価課室		総務部行政経営課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	道路環境維持車両整備事業	八女市	5,500,000	5,500,000	5,611,324

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	道路環境維持車両整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八女市	
交付金事業実施場所		八女市黒木町	
交付金事業の概要		<p>当市は、全長約2,400kmもの市道があり維持管理を行っている。応急的な工事や緊急な修繕について、現場班が直接施工作业するために、ダンプトラックを1台購入する。</p> <p><物品（機械）購入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入台数1台 ・車種：荷台スライド式ダンプトラック、【エンジン】ディーゼル、【排気量】4000cc以上、【最大積載量】2550kg以下、【その他】スライド式ダンプ架装備等 	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第4次八女市総合計画（後期基本計画）（平成28年度～令和2年度）</p> <p>基本目標1 都市基盤づくり</p> <p>2 暮らしを支える道路交通が発達したまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械の購入により道路の不具合に対して迅速に復旧対応することができ、安心安全な暮らしを支える生活利便性の向上が図られ、地域住民の福祉の向上に努めます。 <p>目標：市民アンケートの施策納得度（暮らしを支える道路交通が発達したまちづくり）</p> <p>3. 37ポイント/4ポイント</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由		第4次八女市総合計画（後期基本計画）（平成28年度～令和2年度）の終期まで	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	3年度	
	道路の維持 管理に対す る市民の満 足度	成果指標:市民アン ケートの施策納得度 (暮らしを支える道路 交通が発達したまち づくり) (ポイント/ 4ポイント) 評価年度 R2年度 (調査はR3年度)	成果実績	ポイント	未定		
			目標値	ポイント	3.37		
			達成度	%	未定		
	評価年度の設定理由						
	第4次八女市総合計画(後期基本計画)(平成28年度~令和2年度)の終期まで						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当該車両の導入により、道路の不具合に対して迅速に復旧対応することができ、安心安全 な暮らしを支える生活利便性の向上及び地域住民の福祉の向上が図られた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	2年度	年度	
	ダンプトラックの稼働日 数	活動実績		日	70		
		活動見込		日	30		
		達成度		%	233.3%		
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	5,611,324						
交付金充当額	5,500,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,500,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		有限会社 福島オートセン ター		5,611,324	
交付金事業の担当課室	企画部企画政策課						
交付金事業の評価課室	企画部企画政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修または維持運 営等措置	環境保全等車両整備事業	八女市	500,000	500,000	930,980

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	環境保全等車両整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八女市	
交付金事業実施場所		八女市本町	
交付金事業の概要		<p>当市は、県内2番目の面積（482k㎡）を有し、約65%を山林が占めているが、昨今の人口減少により地域の目が届かず不法投棄や公害等による荒廃が懸念される。そのため不法投棄や公害等による荒廃を防ぐ必要があり、環境トラブルへの対応やパトロール活動を行うために、公用車（軽貨物車）を1台購入する。</p> <p><物品（機械）購入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入台数1台 ・軽貨物車（バン【ハイルーフ車】） ガソリン車、排気量660ccクラス以上、駆動2WD、トランスミッション4AT等 	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第4次八女市総合計画（後期基本計画）（平成28年度～令和2年度） 基本目標2 生活環境づくり 1人と自然が共生し、循環型社会をめざしたまちをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の購入により不法投棄や公害等による荒廃に対して迅速に対応することができ、安心安全な暮らしを支える生活環境の向上が図られ、地域住民の福祉の向上に努めます。 <p>目標：市民アンケートの施策納得度（人と自然が共生し、循環型社会をめざしたまちをつくる） 3.53ポイント/4ポイント</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和2年度
事業期間の設定理由		第4次八女市総合計画（後期基本計画）（平成28年度～令和2年度）の終期まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 3年度		
	環境政策に対する市民の満足度	市民アンケートの施策納得度(人と自然が共生し、循環型社会をめざしたまちをつくる)(ポイント/4ポイント) 評価年度 R2年度 事業分としてR3年度調査	成果実績	ポイント	未定		
			目標値	ポイント	3.53		
			達成度	%	未定		
	評価年度の設定理由						
	第4次八女市総合計画(後期基本計画)(平成28年度～令和2年度)の終期まで						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
当該車両の導入により、不法投棄や公害等による荒廃に対して迅速に対応することができ、安心安全な暮らしを支える生活環境の向上が図られ、地域住民の福祉の向上が図られた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	2年度	年度	年度
	軽貨物車の稼働日数		活動実績	日	68		
			活動見込	日	10		
			達成度	%	680.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	930,980						
交付金充当額	500,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	500,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		有限会社 仁田原モーターズ		930,980	
交付金事業の担当課室	企画部企画政策課						
交付金事業の評価課室	企画部企画政策課						